



ナツメ [棗]

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 外来種



科名 クロウメモドキ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

濃紅色の果実がたくさんなり、庭の添景として配植できる。樹勢が強く、管理の手間はほとんどかからない。10世紀ころに渡来したといわれる中国原産の果樹。果実収穫目的には、生食品種のほか乾燥用の品種、蜜ナツメ用の品種があり、庭木には、'大実ナツメ'がある。



葉



花



黄葉



実

Memo

農家の庭先などによく植えられ、生食や砂糖菓子として、子供たちのおやつ代わりにされた果樹。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期							■	■					
果 実										■	■	■	
黄 葉											■	■	
施 肥		■	■										
剪 定		■	■						★★				■

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壌	乾		○	湿
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強		○	弱
潮 風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○					○	

ポイント

隔年結果（1年置きに果実をつける）になる傾向があるので、大量に果実を付けたら摘果すると、翌年も果実を付けるようになる。長枝には托葉が変化した刺があるので配植に注意する。

剪 定

枝が直立することが多く、場所をとらない。混み合った枝を透かす程度で維持できる。夏には翌年の花芽をつけるので枝先を刈り込まないようにする。刺をつけるので見つけたら切除しておくで安心。

病虫害は少ない。

病虫害